

# 平成29年度白馬村図書館施設検討委員会報告書

平成30年4月

## 《 目 次 》

1. はじめに.....	1
2. 図書館建設の経過.....	1
3. 白馬村図書館の現状と課題.....	2
4. 図書館の運営理念.....	4
5. 図書館の運営方針.....	4
6. 図書館検討委員会の開催経過.....	5
7. ワークショップの開催.....	6
8. 資料 新図書館の建築計画.....	17
9. 委員会報告 .....	18

## 1. はじめに

平成28年12月に策定した、まちづくりの指針となる「白馬村第5次総合計画」において定めた4つの基本目標のうち、「一人ひとりが成長し活躍できる村」に示されている「学びあい育てあう村づくり」のなかで、幅広い年代において、生きがいつくりや生活の質の向上のために学び続けることができる環境づくりを推進し「知」の拠点となる図書館施設の整備を進めることとされています。

また、平成27年7月の「白馬村教育大綱」においても、村民一人一人が自己の人格を磨き、文化的教養を高め、健康で互いに支え合いながら、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会に学習することができる社会の実現を目指して推進していくこととされています。

このような中で、これからの白馬村の図書館のあり方について、平成29年7月に白馬村図書館施設検討委員会を設置し、検討を重ねてまいりました。

また、様々な組織やグループを対象にしたワークショップを開催し、新たな図書館の建設に対する住民の幅広い意見をまとめてきました。

この度、検討委員会で出された意見及びワークショップで出された意見を集約し、平成29年度報告書としてまとめましたので、ご報告します。

## 2. 図書館建設の経過

現在の白馬村図書館の建物は、もともと長野地方法務局白馬出張所として利用されていた建物であり、白馬出張所廃止に伴い平成10年に白馬村図書館を開設しました。法務局として建設された建物であるため、図書館としてはスペースが狭いこともあり、限られた条件の中ではあるが19年運営を続けてきました。

村の公共施設において建替え等の検討が進んでおり、図書館もまたその1つと位置付けられ、白馬村教育委員会から白馬村図書館施設検討委員会に図書館の今後のあり方や新図書館建設についての諮問があり、それを受け委員会では会議の開催やワークショップを行い、村民の意見収集及び検討を行うこととなりました。

### 3. 白馬村図書館の現状と課題

#### 1) 白馬村図書館の現状（平成30年3月31日現在）

開 設 平成10年10月8日

旧長野地方法務局白馬出張所の建物を後継利用する形で開設

施 設 昭和62年12月10日築 鉄筋コンクリート造

1階 285.23 m<sup>2</sup> 2階 188.58 m<sup>2</sup> 計 473.81 m<sup>2</sup>

うち、図書館占有面積 398.2 m<sup>2</sup>

職 員 3名 1日2名勤務体制

（遅番、早番制。職員が一人きりになる時間帯が存在する。）

開館時間 午前9時から午後6時まで

休 館 日 毎週月曜日、祝日、年末年始、館内整理休館日（毎月最終金曜日）、

特別整理休館日（蔵書点検期間） 蔵書冊数 52,771 冊

（開架図書 24,573 冊、視聴覚資料 DVD 339 点 CD 64 点）

新 聞 朝日新聞・信濃毎日新聞（1年間保存）

大系タイムス（平成11年より保存）

白馬新聞（平成11年11月5日から平成20年最終号まで保存）

#### 2) 実施している図書館サービス

(1) 貸 出 一人10点（うち視聴覚資料3点）まで 貸出期限3週間

(2) レファレンス 情報を求める利用者に提供

(3) 相互貸借 利用者の求めに応じ、図書館間での貸出借受業務の実施

(4) 団体貸出 村内の団体へ60日間100冊までの貸出を実施

(5) 利用者開放用インターネット端末の設置 1台

(6) 館内閲覧用 視聴覚資料再生プレーヤー 3台

(7) インターネットからの予約サービス

※レファレンス（レファレンスサービス）とは図書館利用者が必要な情報・資料などを求めた際に、図書館職員が情報そのもの、あるいはそのために必要とされる資料を検索、提供等することによってこれを助ける業務を指す。

### 3) 図書館ボランティア

登録ボランティア数 6人

活動内容 ・特別整理休館中の蔵書点検の手伝い

### 4) 白馬村図書館の主な課題

- 施設の老朽化、収納スペースの限界。
- 建物自体の目的が図書館として建設されたものではないため、図書館としての機能を有した施設整備
- 高齢者や体の不自由な方でも利用しやすいサービス、施設の整備
- 常時2名以上の勤務を確保し、職員が一人きりになる時間をなくす。
- 専任の館長、正規職員の配置。
- ボランティアの館内業務補助の再開及び業務用端末の充実。
- 蔵書の充実と、それに伴うスペースの確保及び企画等を実施するスペースの確保。
- 雑誌の購入・新聞の点数の拡大。
- オンラインデータベースの導入。
- 村誌のデータ版を作成。書誌データの補強入力作業。
- 行事、集会、講演会、読書会等の実施。
- 子ども読書活動の推進。(計画含む)

#### 4. 図書館の運営理念

(平成 28 年白馬村図書館基本計画)

「村民のくらしを支援し、まちづくりに役立つ図書館をめざします。」

社会環境が著しく変化している中で、住民が自らの問題を自ら考え、自ら意思決定していくために正確な「知識」「情報」を入手する必要は高まっています。

白馬村図書館は、住民が必要とする資料や情報を迅速かつ確実に提供するために標記の運営理念を掲げ、その実現・具体化のため、次の運営方針を定めます。

#### 5. 図書館の運営方針

(平成 28 年白馬村図書館基本計画)

- 1) 子ども達の成長に役立つ図書館を目指し、子ども達の豊かな心と生きる力を育むことを支援します。
- 2) 人づくりに役立つ図書館を目指し、レフェラルサービスを含むレファレンスやデータベースの充実を図ります。
- 3) 暮らしに役立つ図書館を目指し、高齢者や体の不自由な方はもとより観光で白馬を訪れた方でも立ち寄りやすい施設、サービスの充実を図っていきます。
- 4) 地域おこし、まちづくりに役立つ図書館を目指し、地域資料の収集や地域との連携を図り、専門資料の充実にも尽力します。
- 5) 文化振興に役立つ図書館を目指し、行事の充実や村民の村政参画を積極的に支援するための資料収集に努め、村活性化の一端を担えるようサービスの充実を図ります。

## 6. 図書館施設検討委員会の開催経過

### 第1回 7/25 (火)

- ・図書館施設検討委員の委嘱
- ・検討委員会は新図書館の整備に係る基本方針等を策定し、教育委員会に提出する。委員長に富山正明氏、副委員長に小林英雄氏を選出。
- ・図書館施設の建設について、生徒が勉強できる学習スペースの確保、村民との距離が近い図書館、白馬らしい明確なモットーを持った図書館等の意見が寄せられ、図書館づくりについて詳しい専門家として、小布施町図書館元館長の花井裕一郎氏に依頼し検討を進めて行くこととなる。

### 第2回 9/27 (水)

- ・花井裕一郎氏を迎えての検討委員会。
- ・全国の図書館建設事例について、最近の図書館は複合施設としての図書館が増えており、白馬らしいもののアピール、例えば山岳という世界に誇るものがあるので、メインにすることができるのではないか等の意見。村民の意見を広く集めるためにワークショップを開催していくこととなる。

### 第3回 11/17 (金)

- ・ワークショップ等の開催結果について報告を行う。
- ・平成30年度以降の日程について説明。

### 第4回 2/26 (月)

- ・図書館施設検討委員会の報告(案)等について
- ・平成30年度事業について

### 第5回 3/8 (木)

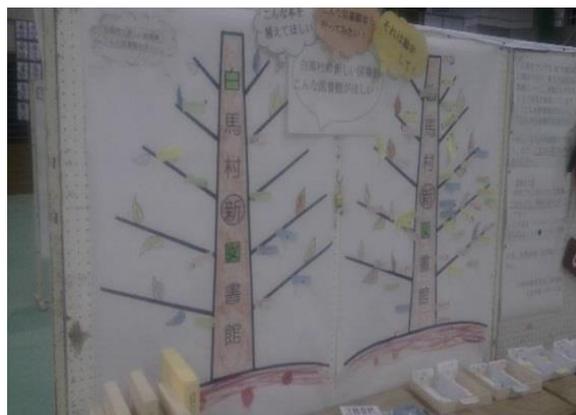
- ・図書館施設検討委員会の報告(案)等について
- ・図書館の基本コンセプトを「ケルン」とする。

## 7. ワークショップの開催

対象		日程	会場
白馬高校	公営塾生 7人 高校生 13人	10/17 4:00～ 1/12 15:30～	公営塾 白馬高校
一般	文化祭での意見募集	文化祭 11/3～5	ウイング21 アリーナ
シニアクラブ	役員 6名	11/17 10:30～正午	ふれあいセンター学習室
白馬中学校	1年生 30名	11/17 14:35～15:25	白馬中学校 図書室
一般参加	一般参加者 55名	1/13 10:00～正午	白馬村役場 201.202 会議室



白馬中学校ワークショップ (11/17)



白馬村文化祭における新図書館建設コーナー  
(11/3-5)

ワークショップでは様々な提案が出された。個々の提案については後の資料のとおりであり、まとめ方は各ワークショップごとに異なっている。意見の多かった提案内容については次のとおり。

- ・ 飲食できる場所がある
- ・ 映画館がある
- ・ 山が見える窓
- ・ Wifi
- ・ カフェ
- ・ マンガ
- ・ 静かな場所
- ・ 騒げる場所
- ・ 本の充実
- ・ 自習室
- ・ ゆったりしたスペース
- ・ 幼児が遊べる場所
- ・ 雑誌がたくさんある
- ・ 畳の部屋
- ・ 辞書や教科書がある
- ・ ゆっくりできるスペース
- ・ 公園がある
- ・ みんなで勉強できるスペース
- ・ 村の歴史資料がある
- ・ 外国人との交流
- ・ 山をテーマにしたコーナー
- ・ 子どもの居場所
- ・ 授乳室
- ・ おむつ替えスペース

白馬高校ワークショップ（平成 29 年 1 月 12 日）

意見要望	いいね
村外の人でも来たくなるような図書館	
飲食スペースがある	4
さわげる場所	
静にできる場所	
個人スペースがある	
外国の方も楽しめる図書館	
温泉付き	
イスや本棚のデザインをすべて違うものにする	
ライトを使っておしゃれにする	
映画館と一緒にする	3
自然が見れる大きな窓	3
和室(畳)	
Wifi の設備	2
近くに公園	
ジムの設備	
ゲームセンター	



平成29年度白馬村文化祭 新図書館建設への意見募集  
平成29年11月3日～5日

年齢	性別	新図書館への意見・要望 等	いいね！
0-20未満	男	・飲食OK、マンガ、カフェもほしい ・夜まで居れる(宿泊できる) ・もっと広くて色々な本がある。 ・ご飯が食べられる図書館 ・子どもの本が沢山あってのんびり座って本が読める ・コーヒーがある図書館 ・何でもある図書館 ・静かに勉強ができる図書館 ・マンガもある	2 1 2 1 1 1 1 3 1
	女	・本の種類が豊富 ・理科や歴史の本が全て揃っている ・占いの本があり、マンガを読めるスペース ・マンガが沢山ある図書館(90%漫画) ・幅広いジャンルの作者と本がほしい ・DVDが見れる図書館 ・自習室がほしい ・絵本が沢山ある ・男女が分かれている ・見たい本が絶対に見れる ・最近の新刊なども取り入れ、様々な種類の本がある図書館	8 2 1 1 1 1 4 1 1 1 1
20以上-40未満	男	・ライトノベル(電撃文庫)などをもっと増やしてほしい ・閉館時間を22:00以降まで伸ばしてほしい ・月刊誌を置いてほしい ・床暖房を入れてほしい ・ホールと一緒にほしい	2 1 1 1 1
	女	・広く、山が見えるように！ ・本の種類とソファが沢山 ・本しかない図書館はいやだ	1 1 1
40以上-60未満	男	・飲食OK ・くつろいで一日中読書ができるスペース ・観光に関する研究ができる ・カフェのような空間 ・子どもと遊べる図書館	1 1 1 2 1
	女	・ゆったりとしたスペースで ・本の充実 ・DVDやCDの視聴スペースと内容が豊か ・山が見える！本を読まずとも美しい山々を眺めることができる ・自習スペースができる場所 ・いつも開館している ・明るくくつろげてゆったりした図書館 ・ゆったりとしたスペースのある図書館	2 4 1 3 1 1 1 3
60以上	男	・白馬の景色の中で空気を感しながら読書できる空間 ・古い歴史のアーカイブスがされる図書館 ・山が見える大きな窓	2 1 1
	女	・気兼ねなく一日中読書ができるスペース ・相談業務をぜひ！ ・山が眺められるところにカフェ ・貸本屋にはならないで！ ・県立の本を借りられるように ・白馬のことや山の資料は必ずほしい ・外国人と交流ができる図書館 ・白馬の歴史の本(写真有)	2 2 2 1 1 1 1 1 1

## 白馬村シニアクラブのみなさんとの図書館懇談会

日時 平成 29 年 11 月 17 日（金）午前 10 時 30 分

場所 ふれあいセンター 2 階 学習室

司会進行 花井裕一郎さん

### 【花井さんによる説明】

- ・どんな図書館を目指すのか理念を決める（館長、設計者、図書館法など）
- ・図書館法によると、図書館が扱うのは本だけでなくすべての資料（郷土資料、地方行政資料、レコード、フィルムなど）を取り扱う必要がある。

- ・小布施町まちとしょテラス

1000 平米ほどの大きさ。子どもが自由に過ごせるような場所を目指した。飲食OK、おしゃべりOKなど、図書館法に書かれていないことにチャレンジした。

年末年始に開館したことで受験生が各地から大勢来られた。

不登校の子供と一緒に図書館で勉強をした。

- ・群馬県太田市（美術館を中心とした図書館）

1 階はカフェと雑誌コーナー。アンデルセン大賞に選ばれた絵本なども多く置いてある（蔵書 7 万冊のうち 2 万冊が絵本）。

- ・福智町

もともと役所だった場所を図書館に改築した。

学生が新しい図書館について町の方に聞き取り調査を行った。

- ・アムステルダム、デンマーク、台湾の事例もあげて

### 【ワークショップ】

- ・ビールやお酒などが飲める場所

→東大でもお酒が飲める場所があったりする。

- ・雨の日に行く場所がないので博物館などを兼ねた建物がいい。学校が将来的に統合されるであろうから、図書館を建てる場所を検討した方がいい。

→学校に近接した場所に図書館が多い。複合的な施設が増えている。

白馬中学校図書館ワークショップ（平成 29 年 11 月 17 日）

**グループ 1**

- ①子供達の成長に役立つ図書館
  - ・小さい子供が楽しめるスペースがある
  - ・個人が勉強できる場所
- ②人作りに役立つ図書館
  - ・休めるところ
  - ・リラックスして落ち着ける場所
- ③暮らしに役立つ図書館
  - ・飲食ができる
- ④地域おこし、町作りに役立つ図書館
  - ・Wi-Fi 設備がある
  - ・カフェがる
  - ・白馬だからこそその山が見えるように
  - ・図書館のデザインを近未来的に
  - ・庭に花や木を植える
- ⑤文化振興に役立つ図書館

**グループ 2**

- ①子供たちの成長に役立つ図書館
  - ・公用語、日本語の勉強ができる本がほしい
  - ・個室（勉強スペースなど）がほしい
- ②人作りに役立つ図書館
  - ・一日楽しめる図書館
  - ・マンガスペース
  - ・時間を気にせず過ごせる
- ③暮らしに役立つと予感
  - ・無料 Wi-Fi の設置
  - ・飲食をしてもよい
  - ・カフェがある
- ④地域おこし、町作りに役立つ図書館
  - ・白馬三山側をガラス張りにする
  - ・ツリーハウスのような設計
  - ・展望台がほしい
  - ・季節によって雰囲気が変わる
  - ・オシャレな家具がほしい
  - ・バス停と図書館に行くためのバスを運行させてほしい
  - ・夏にはハンモックを設置して本が読みたい
- ⑤文化振興に役立つ図書館
  - ・畳の部屋がほしい

**グループ 3**

- ①子ども達の成長に役立つ図書館
  - ・勉強関連の本の設置
  - ・個々の勉強できるスペースがほしい
  - ・椅子、机がたくさんほしい
- ②人作りに役立つ図書館
  - ・誰かがいらなくなった本を引き取り、貸し出せるようにする

- ③暮らしに役立つ図書館
  - ・シャワールームの設置
  - ・フリーWi-Fiの設置
  - ・24時間やっている
  - ・マッサージチェアの設置
  - ・ふれあいセンターと併合
  - ・CDの貸し出しをしている
  - ・ウォーターサーバーの設置
  - ・雑誌が沢山あるとよい
- ④地域おこし、町づくりに役立つ図書館
  - ・明るく開放的に
  - ・映画の上映
  - ・日本らしく、畳の部屋
  - ・洋風な図書館（アルステムダム・コペンハーゲンのような自由な席があるとよい）
  - ・屋上があり、観覧車を建ててその中で本を読むことができる
  - ・オシャレな図書館
- ⑤文化振興に役立つ図書館
  - ・白馬の自然が盛りだくさんな図書館

#### グループ4

- ①子供たちの成長に役立つ図書館
  - ・大きな学習スペース
  - ・小さい子供たちのために司書の方が紙芝居等をやってくれる
  - ・みんなが楽しめる階、学習するための階、お年寄りがゆっくりできる階を分ける
  - ・一つの机にスタンドライトがほしい
  - ・辞書や教科書などの学生が利用しやすい図書館
  - ・絵本や中学生世代の本がほしい
  - ・調べものの為にパソコンを置く
- ②人作りに役立つ図書館
- ③暮らしに役立つ図書館
  - ・観光客でも利用しやすい、入りやすい図書館
  - ・ゴロゴロとゆっくりできるスペースがほしい
  - ・多目的ホールなどの建設
  - ・年末年始の開館
- ④地域おこし、町づくりに役立つ図書館
  - ・外観もきれいな図書館
  - ・広い図書館
  - ・モダンな雰囲気
  - ・大きな窓
- ⑤文化振興に役立つ図書館
  - ・マンガスペース
  - ・アニマル映像が見たい

#### グループ5

- ①子供たちの成長に役立つ図書館
  - ・学習室があるとよい
  - ・パソコンで本が探せたり、調べものをする事ができる
- ②人作りに役立つ図書館
- ③暮らしに役立つ図書館
  - ・Wi-Fi設備がある

- ・ 24時間使える
- ・ 営業時間を延ばしてほしい
- ・ ゆっくり休むことができる
- ・ お年寄りも行きやすい
- ・ 外には公園のようなところがほしい
- ・ 大きな駐車場がある
- ・ 図書館の周りにいくつもの観光スポットがある。
- ④地域おこし、町づくりに役立つ図書館
  - ・ 図書館は行きやすく駅の近くに
  - ・ 図書館に行くためのバスを出すようにする
  - ・ 道の駅みたいに人が集まれる図書館
  - ・ 共同浴場、温水プール、ジムなどを併設
  - ・ 観覧車を建てる
  - ・ 山が絶対見れる
  - ・ テラスがほしい
  - ・ 電子図書（タブレット端末等を貸し出してその機器で本を読んだりする）
- ⑤文化振興に役立つ図書館
  - ・ マンガスペース
  - ・ 雑誌がもっとほしい
  - ・ テレビ、映画を読んだり音楽を聴けるスペースがほしい

#### グループ6

- ①子供たちの成長に役立つ図書館
  - ・ みんなで勉強ができるスペースがある
  - ・ 子どもスペースを作る、そこには転んでも大丈夫のように柔らかい絨毯をひく
  - ・ 学習スペース
  - ・ 本の種類が豊富でたくさんある
- ②人作りに役立つ図書館
- ③暮らしに役立つ
  - ・ 本が売っているところがある（白馬に本屋さんがないから）
  - ・ コンビニ等と併設
  - ・ カフェがある
  - ・ 温泉などの施設と併合する
- ④地域おこし、町づくりに役立つ図書館
  - ・ オシャレな建物、外観、内観が良い
  - ・ モダンな雰囲気
  - ・ ハリーポッターのような雰囲気
  - ・ 建物の形が可愛くもありカッコいい図書館
  - ・ 吹き抜けがある
  - ・ Free Wi-Fi 設備がある
  - ・ 自然の香り、リラックスできる香りがする
  - ・ 沢山の部屋（個室）
  - ・ インスタ映えするような雰囲気
  - ・ 天井が高い
  - ・ 階段がオシャレ
  - ・ 和風と洋風が混ざったような雰囲気
  - ・ ガラス張りにして山を一望することができる
- ⑤文化振興に役立つ図書館
  - ・ 音楽を聴ける
  - ・ 雑誌が沢山ある

## 白馬村新図書館を考えるワークショップ（1月13日）

- ・各グループで新図書館に求めるものベスト5を決定した。（資料1）
- ・また、挙げられた全ての意見（資料2）を集約すると以下のように分類される。

### 1. 飲食に関する事

飲食できる場が欲しいという要望が多かった。従来の図書館は原則飲食を禁止としているところが多かったが、最新の図書館はカフェを並立している場所も多い。

### 2. 図書館に求める人材

館長、司書は本を貸す窓口業務だけでなく地域住人とコミュニケーションを行う必要もある。利用者にお勧めの本を教えることや、気軽に相談できる人が求められている。また、宿題をおしえてくれるボランティアや話し相手となってくれる人、不登校支援を行う人など、司書ではなく地域支援を行う人も求められている。

### 3. 白馬らしいもの

白馬ならではのものを生かしたいという意見が多くあがった。白馬三山などの山を眺望できる窓や温泉・足湯など、自然環境を生かすのが良いという意見が多くあがった。また白馬村の歴史資料を見てもらうことで、スポーツだけでなく文化遺産も有するアピールをすることや、外国人観光客も利用でき気軽にコミュニケーションをとれる場所になれば良いという要望もあげられた。

### 4. 多様な空間（部屋）に関する事

人それぞれ様々な部屋が欲しいという声が多かった。大きいものであれば国際会議ができるホール、音楽コンサート用のホール、映画が見られるシアタールームなどがあげられる。一般利用できる部屋としては録音や朗読ができる防音ルームや勉強ができる部屋、ゆっくりお喋りができる部屋などがあげられる。外で子供が遊べるスペースもあがった。

### 5. 施設・設備に関する事

複合施設としての図書館やバリアフリー施設が希望としてあげられた。建物としては木製で大きな窓がついている事や既存の建物を再利用すること、役場や学校、駅から近く交通アクセスが良いところに立ててほしいという意見もあがった。座る場所ひとつとっても同じものばかりではなく、畳やこたつ、縁側や自分で好きなように配置ができるイスなどの什器があれば良いという意見もあがった。

### 6. 体験に関する事

住民同士の学び合いをしたいという意見が多くあがった。撮った人が解説をする写真展や生演奏、講演会、英語教室やそば打ち体験、ラジオ体操など、人的交流ができると同時に知らない知識や情報に出会える体験活動を行いたいという意見があがった。

資料① 各グループのベスト5

	1	2	3	4	5
①	中心（入口）に広場が必要（カフェ、動かせる什器（自分の好きなように作れる））	人（人と人を繋ぐコンシェルジュ、相談できる人）	情報（本、映像、民具、本屋）		
②	山の上の分館、カフェ、足湯	wifi	山に見える大きな窓ガラス	イス（ベッド、畳、こたつ、縁側）	防音室（対面朗読、録音）
③	豊かな空間	バリアフリー	山が見える大きな窓	様々な体験	館長の公募（柔軟な考え）
④	使いやすい立地、交通手段があること、複合施設	グランドピアノ、楽譜がある、生演奏、読書	カフェスペース、おいしいコーヒー、軽食、スペース	持っている本を交換会、読み聞かせイベント	屋上で遊べる、雪が降ったらソリで遊べる
⑤	山をテーマにしたコーナー設置	シャトルバス	公園	ワークショップ、ワークスペース	
⑥	外にしかけ	wifi	カフェ	五感を刺激	皆でなんでもできる部屋
⑦	外国人とのふれあいができる場	カフェがある場	子供の居場所	住民の学び合いの場	本を選ぶ、古い本のいき場所
⑧	だべる場所	学び合う場所	白馬ならではの自然の場所	複合的な場所	逆に1人でいられる場所
⑨	木の建物で大きな窓	飲食OK	宿泊、キャンプ	自然環境	子供が遊べる

- 1 **飲食に関する事**  
 キッチン、ビールバー  
 お茶したい  
 飲食可、お喋り可  
 珈琲のみながら本が読みたい  
 カフェスペース、おいしいコーヒー  
 軽食、スペース  
 カフェスペースはほしい  
 美味しいご飯を食べたい  
 カフェ、飲食  
 カフェ  
 飲食OK  
 ゆっくり珈琲とクラシックを聴く  
 酒が飲める  
 カフェがある場  
 カフェ 働きたい、利用したい  
 丸山コーヒーがある  
 モーニング、ランチ、ディナー、1日過ごせる  
 飲食OK
- 2 **図書館に求める人材**  
 人と人を繋ぐコンシェルジュ  
 相談できる人  
 あなたにはこの本だ！と教えてほしい  
 豊かな個性や特技をもっている人  
 誰か話をできる人がいてくれたらいい  
 趣味が語れる  
 宿題教えてくれるボランティア  
 不応支援助してほしい  
 不登校支援
- 3 **白馬らしいもの**  
 白馬でしかできないこと  
 白馬ゆかりの資料  
 ガラス張り  
 窓から山を見たい  
 温泉もつける  
 山をテーマにしたコーナー設置  
 アルプス見える、白馬の絶景  
 外国人が利用しやすい  
 料理、音楽を通じて外国人とつながる  
 大きい窓辺で山見る  
 白馬村の歴史資料アーカイブ  
 外国人とのふれあいができる場  
 外国人とコミュニケーション  
 白馬ならではの自然の場所  
 足湯  
 自然環境  
 DVD、写真集(海外、日本の山写真集)
- 4 **多様な空間(部屋)に関する事**  
 国際会議ホール  
 棚をつくる、子どもが作る  
 居場所  
 話ができる場がない  
 各々が違うことをして一緒に過ごせる場  
 山の上の分館、カフェ、足湯  
 防音室(対面朗読、録音)  
 録音室  
 防音室、対面朗読  
 木の香りのある部屋  
 寝転んで本が読みたい  
 ヨガスペース  
 塩尻東座 優れた映画見たい  
 集中スペース  
 1日中過ごせる  
 座ってお喋りしたい  
 青少年が利用しやすい場を作りたい  
 クラシック音楽をきけるスペース(名曲サロン)  
 豊かな空間で寝そべて本を読む  
 空間(スペース)の確保  
 イスや机を自由に移動  
 学校帰りに気軽に立ち寄れる場所  
 屋上で遊べる  
 雪が降ったらソリで遊べる  
 イベントスペースを作れる  
 キッズスペース  
 さぼりスペース  
 バンドスタジオ  
 ゲームスペース  
 外にしかけ  
 皆でなんでもできる部屋  
 静かな空間、がやがやして良い空間  
 芝生木陰で読書  
 室内でも走り回れる  
 あらゆる世代の場所  
 子供の居場所  
 静に学習できる場  
 動き回る場  
 ゆっくりできる場所(寝転ぶ)  
 子供の居場所(勉強、遊び場)  
 映画館、鑑賞できる場  
 だべる場所  
 逆に1人でいられる場所  
 コミュニティ  
 雨天の日の子どもの遊び場  
 子供が遊べる  
 音楽スタジオがある  
 あったまりたい  
 小川の流れ  
 勉強ができる  
 隠れ家のようなスペース  
 学習スペースほしい  
 パーソナルスペース  
 複数人でゲームができる  
 シアタールーム  
 DVDを大画面で  
 動画が見れる  
 宿泊、キャンプ  
 子供が遊べる  
 一人で集えるコーナー  
 さわげるスペース  
 海外の芸術、日本の芸術、クラシックコンサート  
 運動スペース
- 5 **施設、設備に関する事**  
 動かせる什器(自分の好きなように作れる)  
 wifi  
 イス(ベッド、畳、こたつ、縁側)  
 パソコン使いたい  
 障害のある方も一緒に利用したい  
 土日営業 夜遅くまで  
 送迎付き  
 本を持たずに本を読める  
 バリアフリー  
 障害があっても気軽に入れる構造、設備、バリアフリー  
 画一的でない空間(机、イス)  
 世界の絵本が読みたい  
 使いやすい立地、交通手段があること  
 複合施設  
 グランドピアノ、楽譜がある。  
 点字の本も置く  
 製本もできる  
 地元の歴史がわかる本  
 絵本がたくさん  
 英字の本もあると良い  
 シャトルバス  
 公園  
 地上より地下の方が広い  
 駅、学校が近い  
 地下駐車場  
 バリアフリー  
 ユーテレススタジオ  
 生活の中心になる  
 今ある施設の再利用  
 コミック本  
 託児  
 ボランティア作業  
 木造  
 wifi  
 いろんな言語の絵本を置く  
 いろんな種類のイスがある  
 あらゆるところですぐ検索できる  
 シアター  
 外は芝生  
 ペビーカーが置いてある  
 本を選ぶ、古い本のいき場所  
 電子図書  
 子供の夕方の場所づくり、学校の近くがいいかも  
 古い本を出すところがあるといい  
 選書、希望の本借りられない  
 複合的な場所  
 駅  
 役場から近い  
 待ち時間解消  
 管理が楽  
 複合施設  
 住民票がとれる  
 新刊を読みたい  
 漫画がたくさん  
 自衛隊の本がほしい  
 白馬高一白馬北小一村図書館つながる  
 ハンモックで読む  
 クライミングウォール  
 学校の先生が使いやすい仕組み(オンラインレンタル)  
 こたつで本を読む  
 雨の日にゆっくり  
 ダイバーシティ  
 木の建物で大きな窓  
 本がたくさんほしい  
 雑誌、新聞(英字、中国語)  
 絵本(海外も含め)  
 wifi  
 コンセント、PC、スクリーン(つながらない場所も作る  
 大きな窓
- 6 **体験に関する事**  
 知のテーマパーク(人的交流の拠点、異  
 何かを見つけるための場所  
 遊ぶ、体を動かす  
 タブーへの挑戦?実験  
 写真展(撮った人が説明する)  
 瞑想室  
 読書術の講座  
 布の絵本コーナー  
 音声/パソコン、ipadの講座  
 大人の為の朗読会  
 IT講座知りた  
 様々な体験  
 出会いの場  
 交流と創造を楽しむ文化の拠点  
 戦争体験を語るコーナー  
 さらなる出会いかつ交流が生まれる  
 伝統工芸教室、落語教室  
 蕎麦打ち体験、和の体験  
 異年齢の方とのふれあい  
 生演奏、読書  
 持っている本を交換会  
 読み聞かせイベント  
 クラシックコンサート中に読書  
 ワークショップ、ワークスペース  
 朝活6時～  
 ラジオ体操  
 薪割  
 除雪セミナー  
 ヨガ  
 本が買える  
 講演会、コンサート  
 映画鑑賞  
 五感を刺激  
 みんなでやりたいこと  
 五感を使うスペース  
 子供達自ら児童書の本棚を分類する  
 小さい国際交流  
 図書館の当たり前の逆をする  
 アートがある、想像力を刺激する  
 楽器がたくさんある、音遊び  
 お料理教室  
 キャンドルナイト  
 室内コンサート  
 住民の学び合いの場  
 若い人が来る図書館(働く)  
 住民が教え合う場所づくり  
 英語教室  
 伝統文化、つけどもの  
 パソコン、スマホ教室(分からない時に  
 語学を学べる  
 学び合う場所  
 ボランティア、蔵書点検、選書など  
 人とつながる  
 子供たちが外国人に日本語を教える  
 知らない知識や情報に出会える  
 子供たちが社会、世界の広さを知る  
 各世代の交流  
 山について学べる  
 英語教えて  
 得意なところを教え合う  
 上映会開催  
 お料理教室  
 近未来感  
 今ある本をみんなで整理する  
 ゆるゆるワークショップ  
 みんなで何かやる

## 白馬村・新図書館アンケート結果 - H30.1月/白馬幼稚園 -

白馬幼稚園において、白馬に新図書館設立の計画があることを説明し、どんな図書館を望むか！のアンケートを行った。アンケート結果を以下にまとめました。

### ①場所について

- ・村民はもちろん観光客にも利用しやすい場所
- ・人がいつも集まれる場所
- ・他県の人にも利用しやすい場所
- ・眺めが良い場所（観光の面からも good）
- ・駅中心ばかりでなく南からも子供が通りやすい場所
- ・オリンピック道路と国道が交差する辺り（沖縄の恩納村のような）
- ・現支援ルーム周辺（支援ルーム・児童館・教育委員会等含める複合施設）

### ②環境・外観について

- ・広い駐車場
- ・冬はしっかり暖かい館内、明るさ、ぬくもりを感じられる空間
- ・公園と併設、広い芝生の庭にベンチとテーブル
- ・木の香りがする心がほっとする建築
- ・外観・インテリア共にデザイン性の高いもの

### ③内容について

- ・図書館というよりみんなが集まれる公共施設！に重きを置いた施設がよい
- ・子供もゆっくりくつろげる、靴を脱いでの絵本コーナー・ギッズエリア
- ・老人や大人もゆっくりできるカフェコーナー併設・ゆったり座れるソファ
- ・白馬の魚や昆虫・動植物の展示があるとおもしろい（科学館的な要素）
- ・長期滞在する外国人向けのコーナーの充実・英語の絵本・多言語の本の取り扱い
- ・学習できる空間がある・学習室
- ・夜8時までには利用できる
- ・毎月、親子で楽しめるワークショップの開催・読み聞かせ
- ・授乳室・オムツ替えスペースがある
- ・山系・アウトドア系の専門的コーナーがあると良い（観光の人のため）
- ・支援ルーム・児童館・教育委員会等含める複合施設・託児預かり・母子センターetc
- ・村内のイベント情報の案内がある
- ・エコステーションが併設
- ・白馬の歴史・スキーなど白馬を知ってもらえるコーナーをつくる・インターネットでも現物資料でも調べることができる
- ・雨天時の遊び場的な要素もあるとよい・白馬は星がきれいなのでプラネタリウムとか
- ・紙の資料とインターネット上の情報データの集約がされている
- ・白馬ならではの行事を開催する・年中行事を常に開催
- ・白馬在住の他国籍の国の紹介・文化等の展示
- ・本に関しては現物の本がなくてもネットで他の図書館から借りられるシステム

### ④いいと思う図書館

- ・大町図書館（広く、大きな窓からの景色が良く、居心地が良い・公園がある）
- ・松川村の図書館（芝生の広場・水のある公園がとても良い）
- ・安曇野市の図書館（児童コーナーの充実・学習室の完備）
- ・大学の図書館（CD視聴コーナーの充実）

### ⑤その他

- ・シンプルな図書館設立、他の事にお金を使って欲しい
- ・建てるのも維持するのも私たちの税金のため、見栄えより機能重視を考えて欲しい
- ・白馬村の図書館を強くアピールする必要があるのでは（大糸タイムズ・信毎で各行事・展示の紹介等）

## 8. 資料 新図書館の建築計画

本資料は、図書館協議会及び図書館施設検討委員会における検討の中での資料であり、今後の検討を進めるにあたって資料としていくものである。

### 新図書館の建築計画 ～ 基本的な考え方 ～

#### ①全ての村民・観光客に開放された図書館

幼児から高齢者まで、あらゆる人々が支障なく利用できるようにすること。

#### ②景観が良く、気軽に立ち寄れる場所に建っていること

白馬三山が西側に見え、緑に囲まれた静かなところで、利用に便利な位置にあること。

#### ③明るい雰囲気、入りやすいこと

ユニバーサルデザインに基づく館内外整備とし、利用者が普段着で土足のまま、気軽に出入りできるようにする。内部は明るく静かで、夏涼しく冬暖かく、居心地が良い雰囲気であること。

#### ④自由に利用でき、使いやすいこと

できるだけ単純で明快な平面とし、見通しがきいて、自分のいるところ、自分の行きたいところが分かりやすいこと。

また、融雪設備等、雪対策がしっかりとした施設で、駐車場を広くすること。

#### ⑤サービスがしやすくなっていること

職員にとって効率よく作業ができ、働きやすく快適な環境となっていること。

サービス効率を高めることのできるように配慮する。

#### ⑥将来の変化に対応できるようにすること

資料の増加や新しいサービスシステムの導入に対応可能なように、書架間隔などを考慮に入れたモジュール（基準単位）によって柱の位置を決める。見通しの点から固定壁・柱は極力少なくした構成とする。

#### ⑦環境へ配慮した施設づくり

施設を維持する上で、資源の浪費を減らし、省エネルギー化を図る。太陽光・地熱などの、持続可能な循環型エネルギー・システムを検討する。

#### ⑧地域の特色を活かした機能的で魅力的な図書館

図書館サービスを提供する場として、機能的で快適な空間をつくり出すこと。住民だけでなく、観光客にも魅力的な、建築的に優れた施設の創造に努力すること。建物の維持が容易で、いつまでも美しく気品を持つものとしたい。

また、飲食・喫茶スペースを有し、長時間利用できる施設としたい。

## 9. 委員会報告

図書館施設検討委員会では、新図書館を建設するにあたり、現在の図書館の問題点を克服するだけでなく、より多くの村民に利用される、白馬らしい図書館にしたいという考えの基、平成29年7月から検討を重ねてきました。委員の思いもさることながら、村民が新図書館に何を求め、利用したいと思うのが最も大切なことであると考え、より多くの村民の意見を聞き、その中から理想とすべき図書館を探っていく作業をしてきました。その手段として実施された、中学校・白馬高校・一般村民を対象としたワークショップ等、文化祭や幼稚園でのアンケートの結果、誰でも気軽に立ち寄れ、安心してゆったり過ごせる新たな『場』になることを求める意見が多く寄せられました。それは、小中高生であれば「学習」、未就学児やその保護者であれば「遊び・交流」、一般村民であれば「カフェ」など様々な要素を含むものですが、これらと、本をはじめとする様々な図書館資料の利用がうまく融合した施設を望んでいるということに集約されると考えられます。

また、白馬らしい図書館と考えたとき、白馬三山や五竜岳をその象徴とする北アルプスの懷に抱かれ、その恩恵を受け育まれてきた地域であることがやはり一番の特徴であるほか、外国人が多く居住し訪れる国際的な「むら」というもう一つの大きな特徴もあります。これらを、資料の収集や建物の場所や設計に生かしていくことで、白馬らしい特徴のある図書館になることが期待されます。

以上の点を踏まえ新図書館が、「むら」の中で目立つ道標として存在し、人々がそこを目指し、静かに休憩することもあれば、情報を収集・交換したりしながら交流し、新たに歩き出していくための『ケルン』のような存在になることを望みます。